



「第三日野小学校 おやじの会」は、今年度初めてとなる緑化隊支援作業を行いました。前回は、小雪が舞う1月20日に、五反田駅前の花壇を耕すところから始めましたが、今回はパンジーから日日草に植え替える作業を実施しました。

## 《緑化隊支援活動》

6月2日(土)、午後1時、学校に集合したおやじたちは、植える花やスコップをリヤカーに乗せて、緑化隊メンバーと共に、五反田駅東口の花壇へと向かいました。前回は、黄、白、紫のパンジーを植えましたが、今回はそれを全部引き抜き、新たに白、紫、ピンクの日日草を192株、植えました。日日草は、西インド原産の夾竹桃(きょうちくとう)科の多年草で、花言葉は「友情、楽しい思い出」。毎日新しい花に咲き変わるという語源を持つ花ですが、実際は3~5日間咲き続け、咲き終わった花の跡からも次々と別の花を咲かせてくれる、とても可愛い夏の花です。



三日野緑化隊活動 任務完了!

この緑化隊の活動は、東京都の「東京ふれあいロードプログラム」の一環で、資金は五反田地域の4町会1商店街から出されています。今回は、三日野緑化隊メンバーの他に、町会、商店街、清泉女子大学の学生におやじの会メンバーが加わり、校長・副校長を含め、総勢30名で約1時間半の作業を行いました。

作業終了後には、周りの清掃作業も行い、緑化隊の作業は、我々が住む街をきれいにする活動でもあります。次回はまた半年後に、今度は冬の花に植え替える作業を実施する予定です。

## 《屋上芝生コーナー その後》

5月12日に行った、校舎屋上の芝生コーナー設置作業から3週間が経ちました。この日、芝生の出来具合を確認しに上がりました。苦労した甲斐があり、とても美しい芝生に仕上がっています。



学校では、この芝生を利用した様々な活動を考えております。芝生の上でお弁当を食べながら、来年、建て替え工事が開始される旧校舎の思い出に浸れる時が来るかもしれません。この芝生コーナーの名前を募集しては如何でしょうか。いい名前を考えて下さいね。

## 《編集後記》

おやじの会としては2回目の緑化隊活動支援を行いました。見慣れた街の風景が、我々の手で少しずつきれいになっていくのを見るのは、何とも言えず気分がいいものです。学校の屋上の緑化にも成功したおやじの会、充実した活動はまだまだ続きます。  
(文責 山田)